

SuperSports XEBIO 第15回九州フットサルリーグ2016 supported by PENALTY

大会要項

1. 主催

一般社団法人九州サッカー協会

2. 主管

九州フットサル連盟、九州各県フットサル連盟

3. 大会名

SuperSports XEBIO 第15回九州フットサルリーグ2016 supported by PENALTY (FQ)

4. 後援

一般財団法人日本フットサル連盟、沖縄県（沖縄県開催時）、各県教育委員会（予定）

5. 協賛

株式会社ウインスポーツ

6. 開催期間

2016年5月7日から最終節まで

7. 会場

九州各県会場

8. 表彰

1部リーグの優勝・準優勝チームに賞状及び盾、2部リーグの優勝チームに賞状を授与する。

得点王は1部上位リーグ、下位リーグ、2部上位リーグ、下位リーグでそれぞれ決定する。

9. 参加チーム（入替戦の結果を含む）

1部リーグは以下の8チームとする。

第14回九州フットサルリーグ1部1位～6位および第14回九州フットサルリーグ2部1位、2部2位

2部リーグは以下の8チームとする。

- ・第14回九州フットサルリーグ1部7位および8位、
- ・第14回九州フットサルリーグ2部3位、4位および5位
- ・第9回九州各県フットサルリーグ決勝大会上位2チーム
- ・第14回九州フットサルリーグ2部6位と第9回九州各県フットサルリーグ決勝大会3位チームの入替戦により残留または昇格したチーム

10. 参加資格

- ①一般財団法人日本フットサル連盟（以下、「本連盟」という。）に加盟承認された単独チームであること。
- ②公益財団法人日本サッカー協会（以下、日本協会）に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ③第1項に所属する2001年4月1日以前に生まれた選手で男女問わない。（但し、高等学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない）の選手により構成されたチームであること。
- ③外国籍選手は1チームあたり3名までの登録を認める。
- ④チームの責任において傷害保険に加入していること。

11.参加申込

(1)「第15回九州フットサルリーグ参加申込みについて」(A4)

①連盟総会時に九州フットサル連盟理事長に提出する。

「プライバシーポリシー」

②各県フットサル連盟理事長に依頼し、2016年4月22日(金)までに以下に郵送する。

〒890-0024 鹿児島市明和3-18-2 吉村大作

(2)「参加申込書」

FDS管理会社(廣済堂)からチームあて送信される参加申込書のデータを確認、修正のうえ、下記のとおり申請する。参加申込書に記載しうる人員は、1チーム当たり34名(選手24名、役員10名)を上限とする。

③データの送付先及び郵送先:

mexico869002@yahoo.co.jp

890-0024 鹿児島市明和3-18-2 吉村大作

④申込締切日 データ:2016年4月22日(金)17:00(参加申込書)

原紙:2016年4月22日(金)必着(参加申込書:要各県委員長印または理事長印)

*提出後の内容の変更は認めない。

12.参加料、プログラム広告料および選手登録料

①参加料およびプログラム広告料 合計300,000円とする。

参加料およびプログラム広告料(内広告料30,000円)は、一括して5月5日(木)までに指定された口座に納めること。(振込みの際は、先にチーム名を明記。)

振込先 鹿児島銀行 鴨池支店 普 1352856 九州フットサルリーグ 代表 吉村大作

②九州フットサル連盟選手登録料500円は、初回の参加申込書に登録した人数については5月5日(木)までに納入すること。

追加登録分についてはkick-off追加登録手続き時に同時に九州フットサル連盟選手登録費500円を振り込み、振込書の写しを併せて送付すること(1名500円)。追加登録は、11月末日の2週間前までに諸関係資料が事務局に到着していなければならない。

振込先 鹿児島銀行 鴨池支店 普 1352878 九州フットサル連盟 理事長 吉村大作

13. 追加登録

①選手及び役員の追加登録及び登録内容変更は、九州フットサル連盟に申請し、許可を受けた選手及び役員は、申請が受理された日から14日目より登録することができる。

②他の地域リーグからの移籍については、前所属チーム代表者の承諾書を添付の上、申請受理14日目から出場できるものとする。また、都道府県リーグからの移籍については、前所属チーム代表者の承諾書を添付の上、申請受理14日目から出場できるものとする。なお、追加登録の場合は、本人からの宣誓書を併せて提出すること。

③追加登録については、11月末日までに追加登録完了した選手のみ出場可能とする。

④登録抹消された役員の再登録は認めない。

⑤追加登録及び登録内容変更に関わる書式などについては、各県フットサル連盟より取得すること。

14. 競技方法

1部リーグ、2部リーグ共にセントラル方式の1回戦総当たりリーグ戦および上位リーグ、下位リーグ戦とする。

15. 試合時間

試合は40分間（前・後半各20分プレーイングタイム）で、勝敗が決しない場合は、引き分けとする。ハーフタイムは10分間とし、前半終了のブザーから後半開始のホイッスルまでの時間をいう。

16. 競技規則

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。

17. ユニフォーム等（詳細は「第15回九州フットサルリーグ競技上の注意（九州フットサル連盟審判部）」のとおりとする）

- ①ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）は正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。（フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも。）
- ②チームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）のうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- ③シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
- ④選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑤パワープレーを行うチームのフィールドプレーヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の番号を付けること。
- ⑥**FP**の張り番号は一切認めない。
- ⑦ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- ⑧ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に基づき、承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。なお、県サッカー協会へ提出したユニフォーム広告承認申請の写しを携帯しておくこと。
- ⑨その他の事項については公益財団法人日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。
- ⑩シューズは、靴底の設置面が紺色もしくは白色のフットサル用シューズのみ使用可能とする。（スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。）違反があった選手は、当該試合の出場は認めないものとする。

18. 選手数

キックオフ時に3名に満たない場合は棄権扱いとする。

19. 警告・退場について 【懲罰規程を適用】

警告を累積3回受けた選手は、次の1試合は出場停止とする（九州フットサルリーグ（入替戦を含まない）に適用）。また退場処分を受けた選手は、次の1試合は出場停止とし、以後の処置は大会規律・フェアプレー委員会で決定する。

【JFA懲罰規程抜粋】

第4条〔退場による公式試合の出場停止処分の消化対象試合について〕

退場による公式試合の出場停止処分は、同一競技会における直近の試合に適用されるものとする。処分が複数試合の場合は、順次、当該同一競技会におけるその次の試合において適用されるものとする。

第5条〔警告の累積による公式試合の出場停止処分と退場による公式試合の出場停止処分の関係について〕

警告の累積による公式試合の出場停止処分と退場による公式試合の出場停止処分は併科する。この場合、退場による公式試合の出場停止処分を先に消化するものとする。

第6条〔同一競技会にて消化しきれなかった出場停止処分の持ち越し〕

1. 第4条による出場停止処分が、同一競技会において消化しきれなかった場合、残存の出場停止処分は、当

該出場停止処分を受けたチームが出場する直近の公式試合において、その処分を消化するものとする。

2. 前項に従う、残存の出場停止処分の存否の情報についての異なる競技会間の伝達に関しては、当該処分の通知を受けた選手等及びその所属するチームが連帯して責任を負うものとする。

3. 第1項に違反して試合に出場した場合、当該選手等及びその所属チームに対し本規程に従い懲罰を科すものとする。

20. 棄権の扱い

棄権をしたチームは以後の試合は行わない。その戦績は抹消する。チームの処分については九州フットサル連盟で審議し決定する。ただし、九州フットサル連盟が調査し、不可抗力と認められた場合は再試合を行う。この経費については当該チームの負担とする。

21. 勝点

勝=3点、分=1点、負=0点

22. 順位

(前期リーグ)

①勝点、②全試合の得失点差、③全試合の得点数 ④当該チーム同士の対戦結果、⑤フェアプレーポイント ⑥抽選の順に決定する。

(後期リーグ)

1. 前期リーグ終了後の4位及び5位の順位は、後期リーグ(上位・下位各リーグ)終了後も入れ替わらない。
(例) 上位リーグ4位 → 4位、下位リーグ1位 → 5位

2. ①全勝点、②全試合の得失点差、③全試合の得点数 ④当該チーム同士の全対戦結果、⑤フェアプレーポイント
⑥抽選の順に決定する。

23. チャンピオンズリーグ出場権

本大会の上位2チーム(予定)は、次回の地域チャンピオンズリーグに出場する義務を負う。

24. 入替

九州フットサルリーグ1部7位および8位は、2部1位および2位と自動入替とする。

九州フットサルリーグ1部6位は、2部3位チームと入替戦を行う。

九州フットサルリーグ2部7位および8位は、九州各県フットサルリーグ決勝大会上位2チームと自動入替とする。

九州フットサルリーグ2部6位は九州各県フットサルリーグ決勝大会上位3位チーム(予定)と入替戦を行う。(詳細は九州各県決勝大会要項のとおりとする。)

25. 入替戦

①入替戦は2017年3月 日() 体育館で開催する。

②参加料は30,000円とする。

③入替戦に登録できる選手及び役員は第15回九州フットサルリーグに登録されたものに限る。追加登録等は一切認めない。

④試合時間は40分間(前後半各20分プレイングタイム)で行う。入替決定戦の延長戦、PK戦等は行わない。

26. 運営委員

各チームは、運営委員を1名選任しなければならない。運営委員は、九州フットサル連盟から指名された会場責任者の指示に従い大会運営を行うものとする。運営委員は所属選手の援助により会場の設営や大会運営、並びに撤去を行う。

27. 運営会議

運営会議は通常行わないが、代表者会議をリーグ開始前に開催する。

28. その他

- ①各試合の70分前に両チームの監督、審判員及び競技インスペクターとのマッチコーディネーションミーティングを行う。
- ②ベンチに入ることができる人数は、役員4名以内（役員登録された者に限る）及び選手14名以内（スターティングメンバーを含む）の合計18名以内とする。
- ③競技中交代要員選手は必ずビブスを着用すること。
- ④試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であれば、そのスコアで敗戦したものとみなす。
- ⑤本大会の規律・フェアプレー委員会は、主催及び主管団体の代表者複数名により構成される。
- ⑥試合中、練習中を問わず場内外の器物を破損した場合は、当該チームにおいて弁償するものとする。併せて、場内外で負傷が発生した場合は、当該チームが処置をし、九州フットサル連盟は一切の責任も負わない。
- ⑦チームは一般的なマナーを遵守すること。
- ⑧1部リーグ8チームは、2016年度第22回全日本フットサル選手権九州大会へ出場する義務を負う。
- ⑨九州フットサルリーグに加盟しているチームは、年度途中でリーグを脱会することはできない。次年度解散する場合は、前年の12月末日までに事務局へ書類をもって提出しなければならない。
- ⑩九州フットサル連盟規約及びリーグ要項に違反した行為等が生じた場合は、九州フットサル連盟の裁定に従わなければならない。